

# 地震は止められないが、震災は減らせ

実現の確かな力  
共産党市議団

## ○木造住宅の耐震補強 工事への助成制度拡充 ○津波避難タワー建設

静岡市を襲う巨大な3連動地震から市民の命と暮らしを守ることは市政の最大の課題です。日本共産党市議団は、木造住宅の耐震補強工事への助成制度をいち早く提案。市内各所を視察するなど防災のまちづくりに取り組んできました。



2011年3月に起きた東日本大震災をうけ党市議団は市内各所を視察(下の写真)し調査しました。その成果をもとに5月には田辺市長に津波対策の抜本的強化、木造住宅の耐震補強助成の拡充など福祉と防災のまちづくりを申し入れました。(上の写真)

木造住宅の耐震補強助成の拡充、津波対策のなど具体化が進みました。今後も対策強化に取り組めます



### 木造住宅耐震補強助成制度 いち早く提案し実現、助成額も拡大

党市議団は、議会で木造住宅耐震補強助成制度をいち早く提案、その実現に大きな力を発揮しました。

また、2009年10月には国に働きかけ助成額の30万円増額を要望。2011年11月議会で補正予算として実現しました。



2009年10月国に働きかける党市議団(下)。木造住宅耐震補強工事(左)



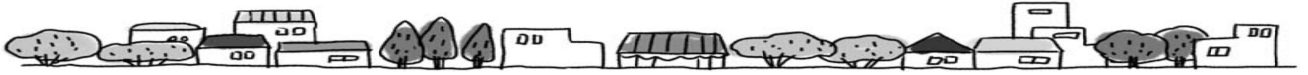
## 市民と力合わせ、積極提案で市政を動かす

日本共産党静岡市議会議員団ニュース

2013-no・3 電話054-254-2111(4541) 2013年2月8

# 地震と津波対策強め、浜岡原発廃炉で

# 市民が安心してくらせる静岡へ

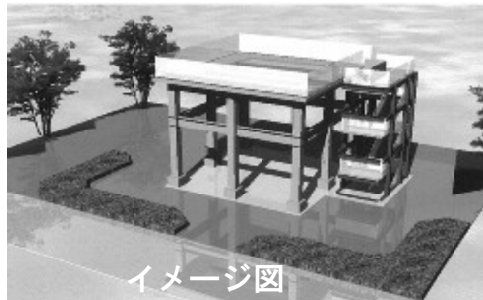


共産党市議団は、木造住宅の耐震補強工事への助成額拡大とともに、津波対策、浜岡原発廃炉、保育園など公共施設の耐震補強、防災を担当する職員を増やすなどを提案し、その実現に取り組んでいます。

共産党市議団は、

## 津波避難タワー建設、避難ビル増やし 津波から命を守る

静岡市は、2013年度予算で三保、下島、西島地区に津波避難タワーを建設します。引き続き建設する計画です。党市議団は早期に建設をするように求めています。



また、避難ビルは135箇所指定されました。避難ビルの屋上フェンスの設置、外階段の設置もおこなわれました。

提案  
して  
います

## 浜岡原発の廃炉と 放射能対策強化

浜岡原発の廃炉もとめ、2011年6月議会に浜岡原発の永久停止・廃炉を求める意見書を提出しました。自民・公明・新政会(民主含む)が反対し否決。引き続き廃炉へ全力つくします。

また、安定ヨウ素剤の備蓄などを提案しています。



## 保育園などの公共 施設耐震補強

保育園の耐震化率は88%です。これらの公共施設の耐震補強を進めるように求めます。

また、地域防災計画の見直し、防災対策を担当する市職員を増員します。

